



福井 節子 議員

問 地域交通検討調査費を、今後の地域交通政策にどうつなげて行くか。

答 都市整備部長

企業や民間団体等の運行形態や実績などを調査・把握し、地域公共交通を補完する補助的交通としての持続可能性や課題などを検証したいと考えています。

問 事業者や民間団体も一体的に捉えて、市民本位の利便性や持続性のある仕組み作りが必要と思うがどうか。

答 都市整備部長

民間団体などによる送迎

住み慣れた地域で、安心して住み続けられる交通システムを

問 交通弱者の生活を支えるような交通システムとは、どのようなものと考えてるか

答 現行の公共交通ではカバーしきれないことから、福祉有償運送やライドシェアなどの運用事例を研究し、連携の可能性を検討してまいります

サービスは、公共交通を補完するサービスと位置づけており、今後どのように連携が図れるかを検討してまいります。

問 交通弱者は、高齢者や障がい者、子ども達、そして車や運転免許を有しない方だと思ふ。特に多いのが高齢者だ。免許返納も求められるが「車がないと生活出来ない。バスもなく、返納したくても乗らざるを得ない」との声もよく聞く。このような市民の生活を支えるような交通システムとは、どのようなものと考えてるか。

答 都市整備部長

公共交通の利用が困難な方への移動支援は、現行の公共交通ではカバーしきれないと考えます。こうしたニーズも現状把握し、自家用有償旅客運送・福祉有償運送、さらには、共助版ライドシェアなどの事例も研究し、そうした移動サービスも含め、連携の可能性を検討してまいりたいと考えております。

問 専門家の知見が必要ではないか。

答 都市整備部長

調査結果を踏まえ、新たな

交通施策の展開には、専門家の知見は必要と考えております。

問 JRのトイレ改修の手立てを求めたいが。

答 都市整備部長

利用者の快適な施設利用に向けた早期改修について要請してまいります。

問 マキノ駅と新旭駅は駅の外に市が設置した。安曇川駅の場合、現状のスペースで設置は可能か。

答 都市整備部長

JR西日本で検討いただくことです。



市が設置したマキノ駅のトイレ

その他の質問

- ・マキノ小学校の統廃合と新築は一旦立ち止まり、協議を尽くして
- ・市民の日常の暮らしを守るための手立てを